

第 64 回 中小企業景況調査

(令和 2 年 1 月～令和 2 年 3 月)

《 調査結果の要約 》

全業種業況DIは▲60.2 ポイント（前期比 45.8 ポイント減）と大幅な低下傾向にある。業種別では製造業が回復傾向にあるものの、建設業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業、サービス業が軒並み低下傾向にあるという状況である。

業種別にみると、下記の通りである。

3 ヶ月前と比べて好転 ↑ : 製造業

3 ヶ月前と比べて悪化 ↓ : 建設業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業、サービス業

1. 全業種業況判断DIは、▲60.2%（前期比 45.8 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3 ヶ月先は、▲74.8 ポイントとさらに低下傾向となる見通しである。
2. 設備投資件数は 12 件（3 ヶ月前に比べて約半減）となっており、その内訳は OA 機器 3 件、機械設備 3 件、車両運搬具 3 件、建物等 3 件となっている。
3. 経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）は、①需要の停滞 35%（66 社）が最も多く、②単価の低下・上昇難 10%（19 社）、③人件費以外の経費の増加 8%（15 社）、④利用者ニーズの変化 7%（14 社）、⑤人件費の増加 7%（13 社）が続いている。

＜国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス＞

・中小企業の業況判断DIは、5 期連続で低下した。

- 1、2020 年 1－3 月期の全産業の業況判断DIは、▲24.4（前期差 3.3 ポイント減）となり、5 期連続で低下した。
- 2、製造業の業況判断DIは、▲27.4（前期差 5.0 ポイント減）となり、7 期連続して低下した。業種別に見ると、輸送用機械器具で上昇し、パルプ・紙・紙加工品、繊維工業、木材・木製品、窯業・土石製品など 13 業種で低下した。
- 3、非製造業の業況判断DIは、▲23.5（前期差 2.9 ポイント減）と 4 期連続して低下した。産業別に見ると、小売業で上昇し、卸売業、サービス業、建設業で低下した。

・神奈川県中小企業の総合業況DIは、前期比 1.9 ポイント低下の▲35.4 となった。経営状況では、売上DIは前期比 10.2 ポイント低下の▲35.0、また採算DIは同 3.3 ポイント低下の▲35.1 となった。今後の業況DIを見ると、3 ヶ月後は現在比 2.4 ポイント低下の▲37.8、半年後は同 1.9 ポイント低下の▲37.3 を見込んでいる。

※ 国内は独立行政法人中小企業基盤整備機構、神奈川県は公益財団法人神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋。

《 調査概要 》

1. 調査時点：令和2年4月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から154社を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	15	23	29	38	33	154
回答数	12	11	15	20	20	25	103
回答率	75.0%	73.3%	65.2%	69.0%	52.6%	75.8%	66.9%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）

4. 調査項目：

（1）D I の状況について

① 自社の状況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数

（2）設備投資について

（3）経営上の問題について

5. 調査データについて

（1）D I : Diffusion Index（ディフュージョンインデックス・景気動向指数）の略

各調査項目について、「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。

（2）データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。

・四半期：1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」

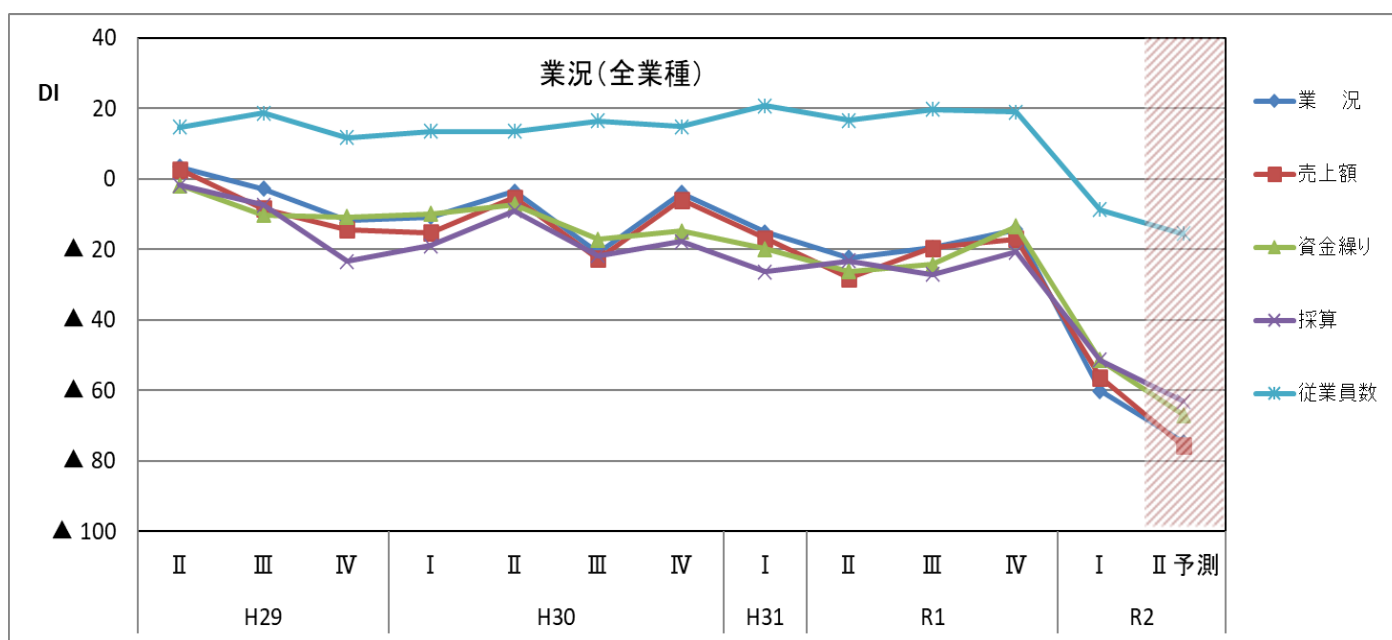
・前期比：3ヵ月前との比較

・前年同期比：1年前との比較

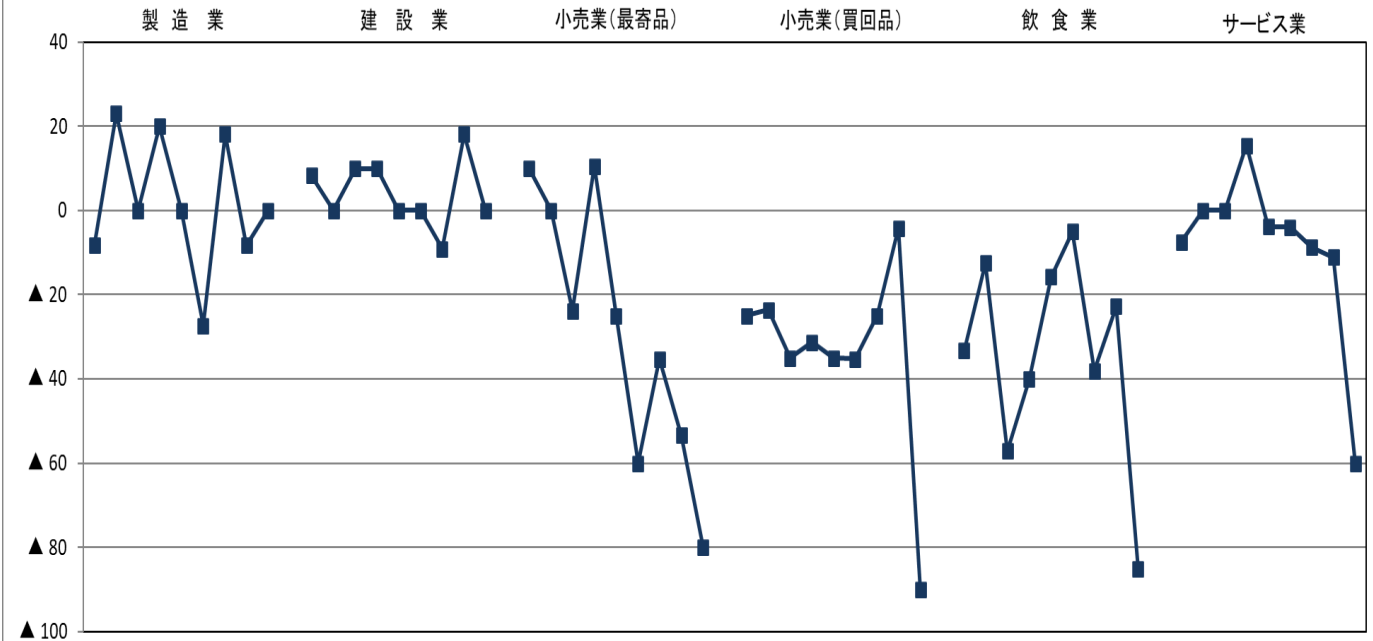
< D I 計算例 >

「やや増加」「やや好転」50%、「変わらず」20%、「やや悪い」「やや減少」30%の場合、次の様な計算となります。

$$\begin{aligned} \text{D I} &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$



業種別 業況判断DIの推移(H30年 1-3 月期～R2年 1-3 月期)



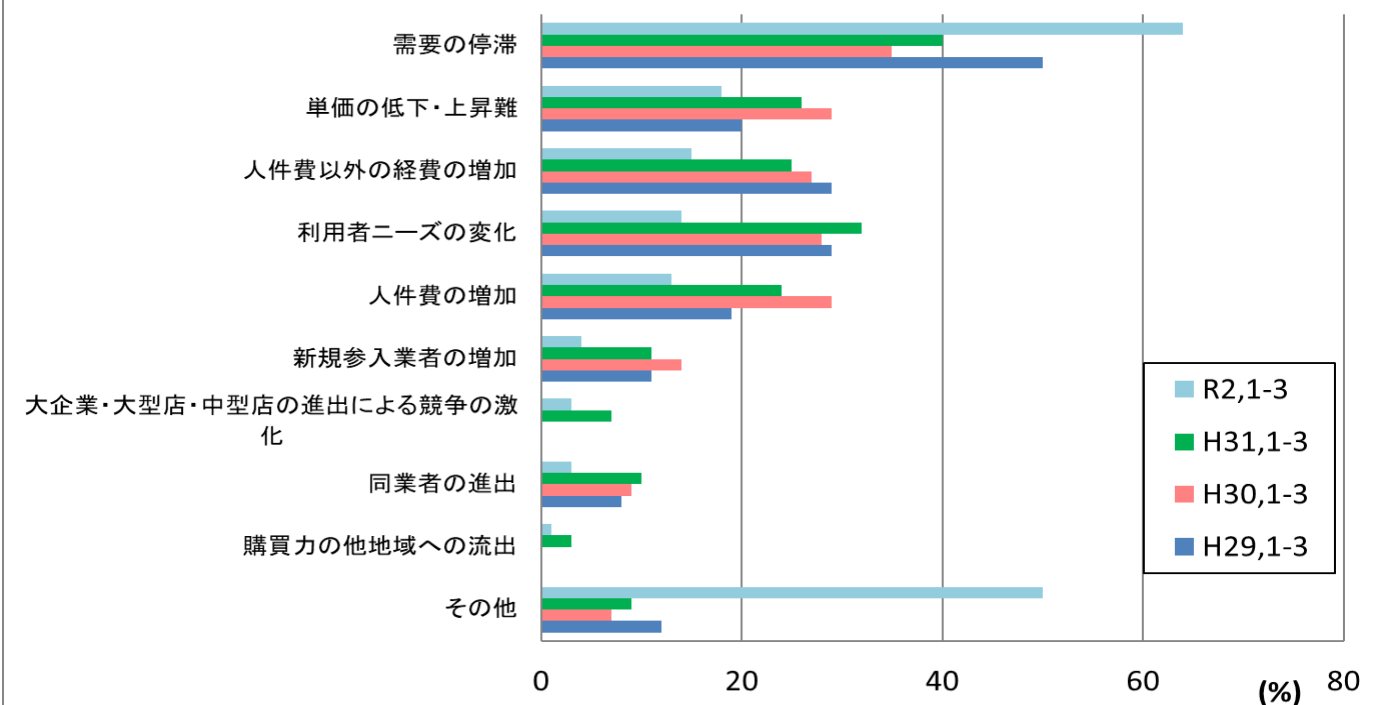
□設備投資の動向

- ・投資件数は 12 件（3 カ月前と比べて約半減）となっており、その内訳は OA 機器 3 件、機械設備 3 件、車両運搬具 3 件、建物等 3 件となっている。

□経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）

- ・経営上の問題点は、①需要の停滞 35%（66 社）が最も多く、②単価の低下・上昇難 10%（19 社）、③人件費以外の経費の増加 8%（15 社）、④利用者ニーズの変化 7%（14 社）、⑤人件費の増加 7%（13 社）が続いている。

経営上の問題点（回答社数に対する比率）

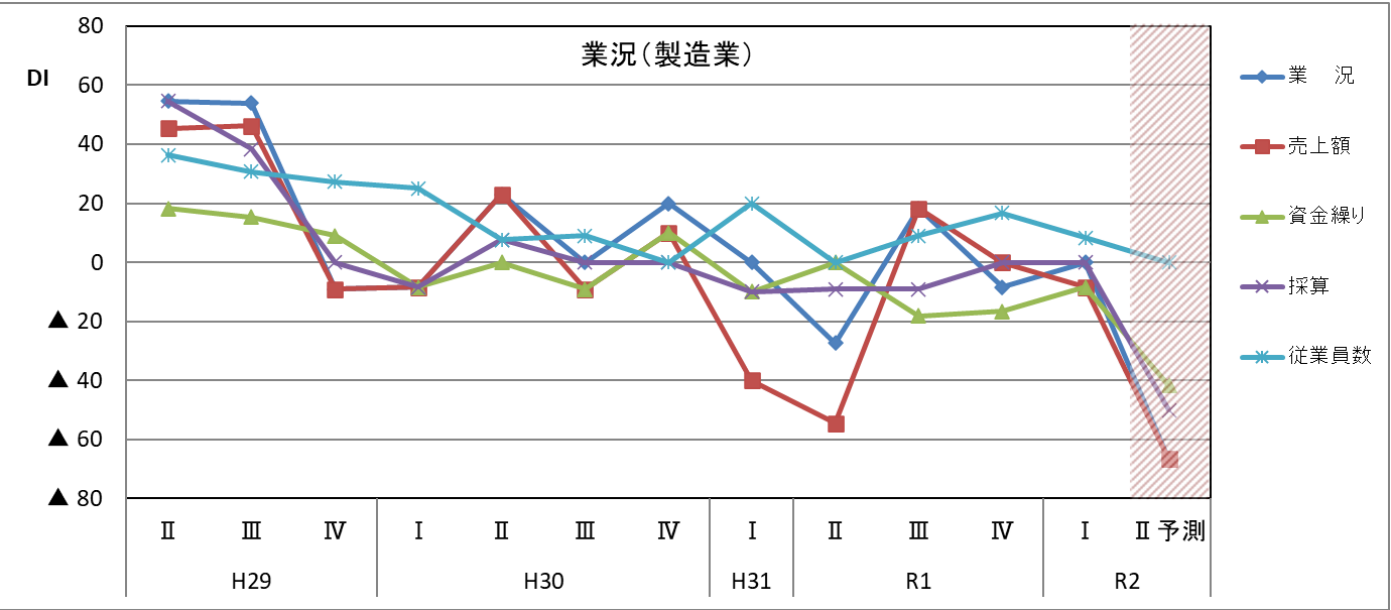


Ⅱ. 業種別

1、製造業

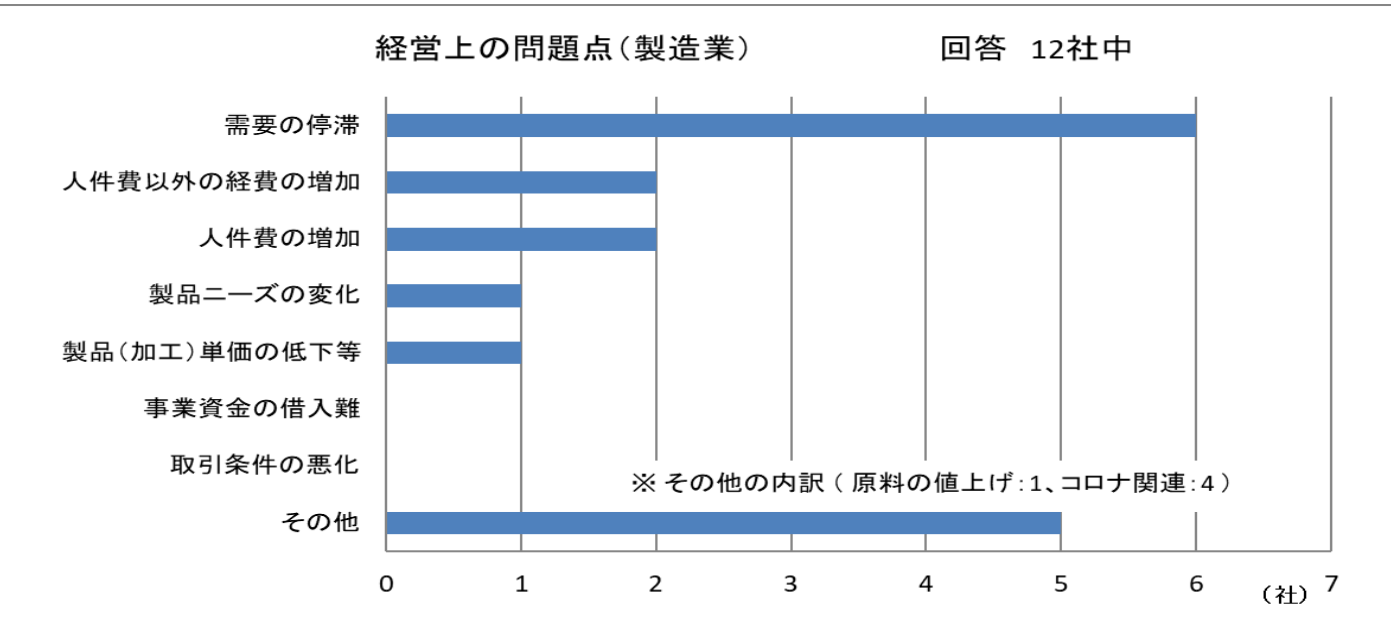
□業況D I

- ・業況判断D Iは、±0.0%（前期比 8.3 ポイント増）と回復傾向となっているが、3ヶ月先は、▲66.7%と大幅な低下傾向の見通しとなっている。
- ・売上D Iは、▲8.3%（前期比 8.3 ポイント減）と低下傾向となっているが、3ヶ月先は、▲66.7%と大幅な低下傾向の見通しとなっている。
- ・資金繰りD Iは、▲8.3%（前期比 8.4 ポイント増）と回復傾向となっているが、3ヶ月先は、▲41.7%と大幅な低下傾向の見通しとなっている。
- ・採算D Iは、±0.0%（前期比±0.0 ポイント）と横ばい傾向となっているが、3ヶ月先は、▲50.0%と大幅な低下傾向の見通しとなっている。
- ・従業員数D Iは、+8.3%（前期比 8.4 ポイント減）で人手不足が解消しつつあるが、3ヶ月先は、±0.0%と人手不足は解消される見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器 1 件、機械設備 1 件、車両運搬具 1 件、建物等 1 件となっている。

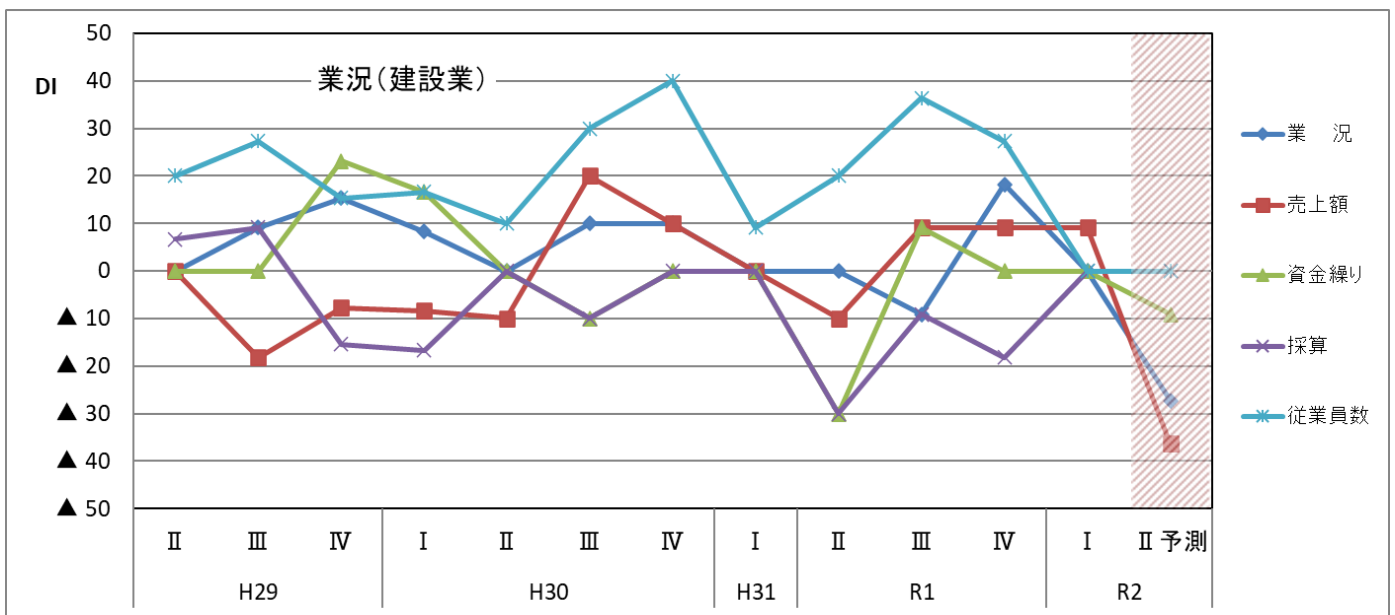
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



2、建設業

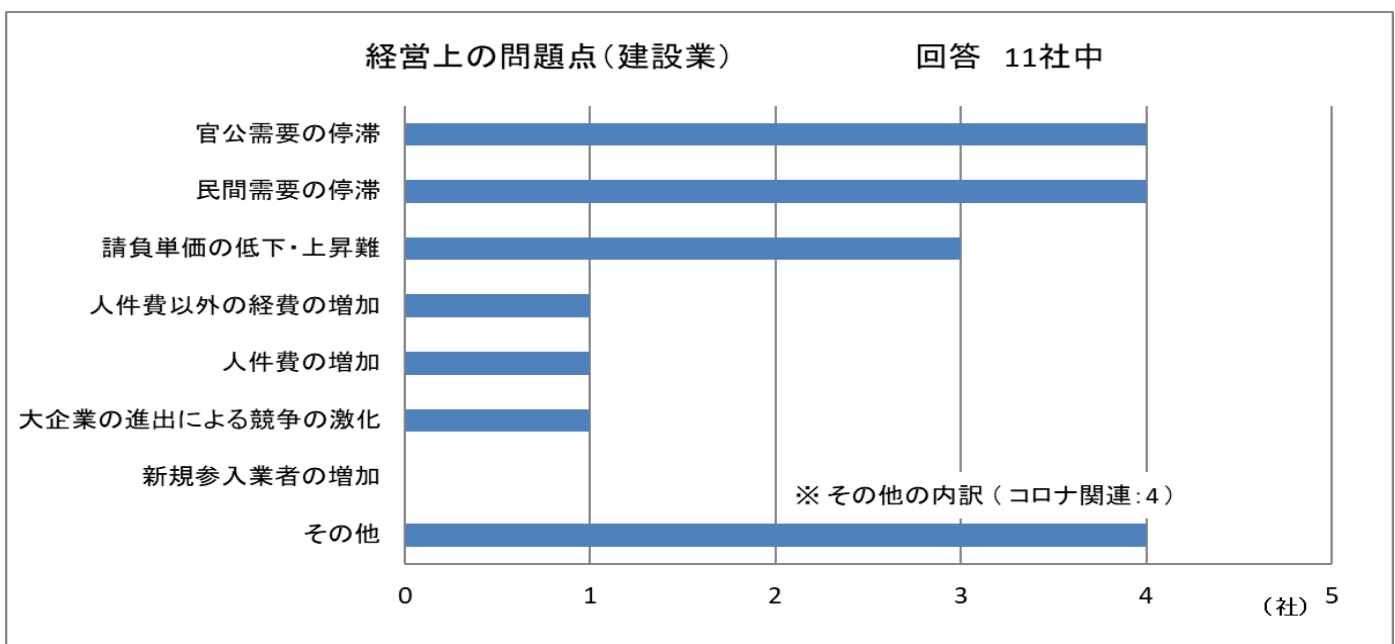
□業況D I

- ・景況判断D Iは、±0.0%（前期比 18.2 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月先も、▲27.3%でさらに低下傾向の見通しである。
- ・売上D Iは、+9.1%（前期比±0.0 ポイント）と横ばい状況であるが、3ヶ月先は、▲36.4%でさらに低下傾向の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、±0.0%（前期比±0.0 ポイント）と横ばい状況であるが、3ヶ月先は、▲9.1%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・採算D Iは、±0.0%（前期比 18.2 ポイント増）と上昇傾向にあるが、3ヶ月先は、±0.0%と横ばいの見通しである。
- ・従業員数D Iは、±0.0%（前期比 27.3 ポイント減）で人手不足は解消されつつあるが、3ヶ月先は、±0.0%と人手不足は解消される見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器等 1 件、機械設備 1 件となっている。

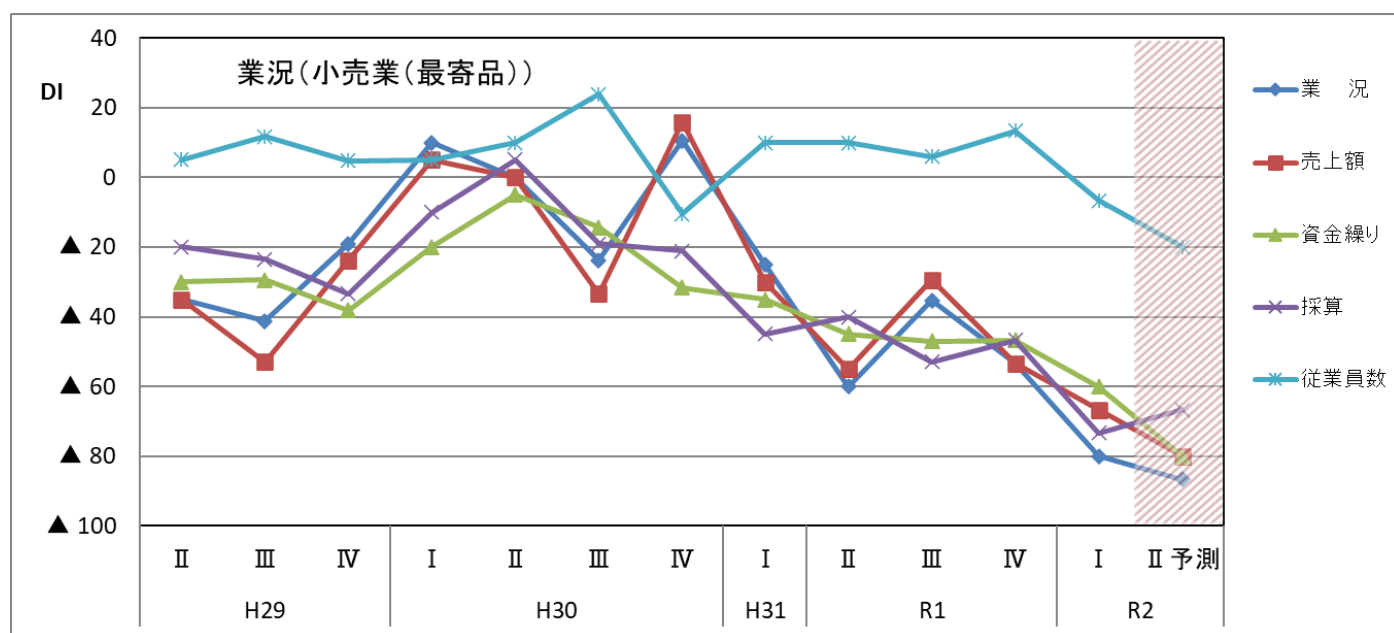
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



3. 小売業（最寄品）

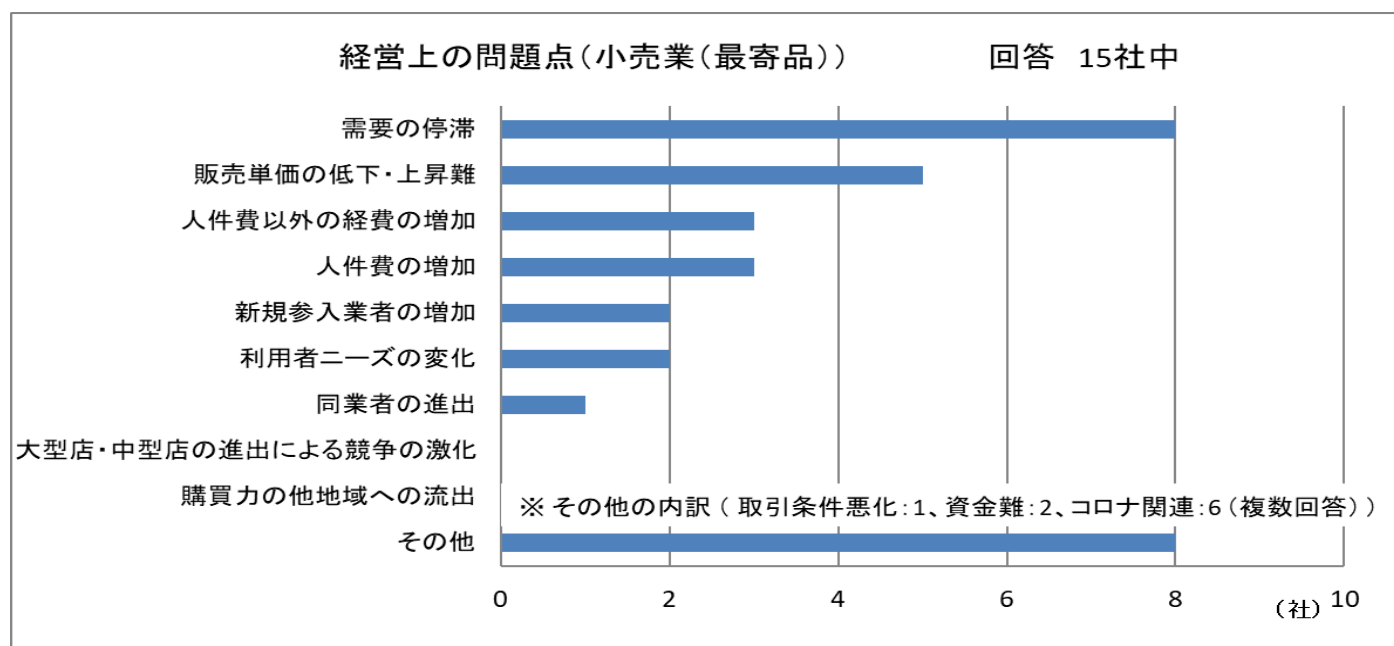
□業況D I

- ・景況判断D Iは、▲80.0%（前期比 26.7 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月先は、▲86.7%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・売上D Iは、▲66.7%（前期比 13.4 ポイント減）と低下傾向にあるが、3ヶ月先は、▲80.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲60.0%（前期比 13.3 ポイント減）と低下傾向にあるが、3ヶ月先も、▲80.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・採算D Iは、▲73.3%（前期比 26.6 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月先は、▲66.7%とやや回復の見通しである。
- ・従業員数D Iは、▲6.7%（前期比 20.0 ポイント減）と人手過剰となりつつあるが、3ヶ月先も、▲20.0%とさらに人手過剰が続く見通しである。



□設備投資の動向 設備投資の実績はない。

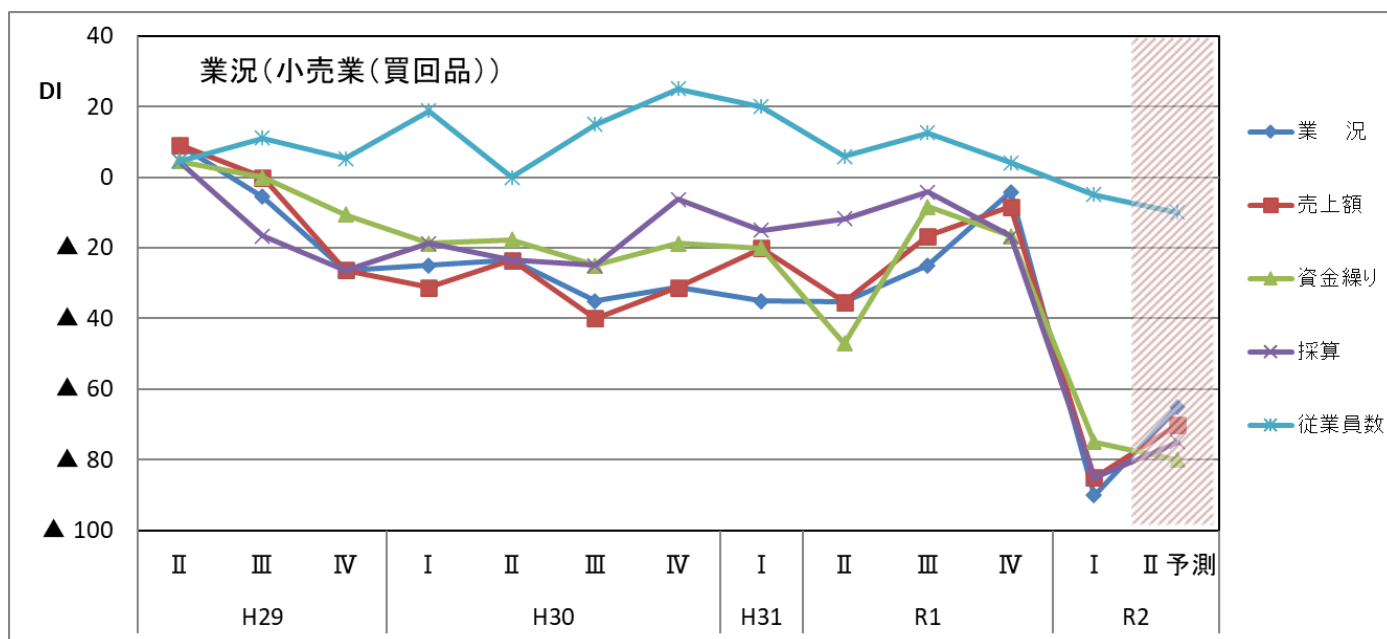
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



4、小売業（買回品）

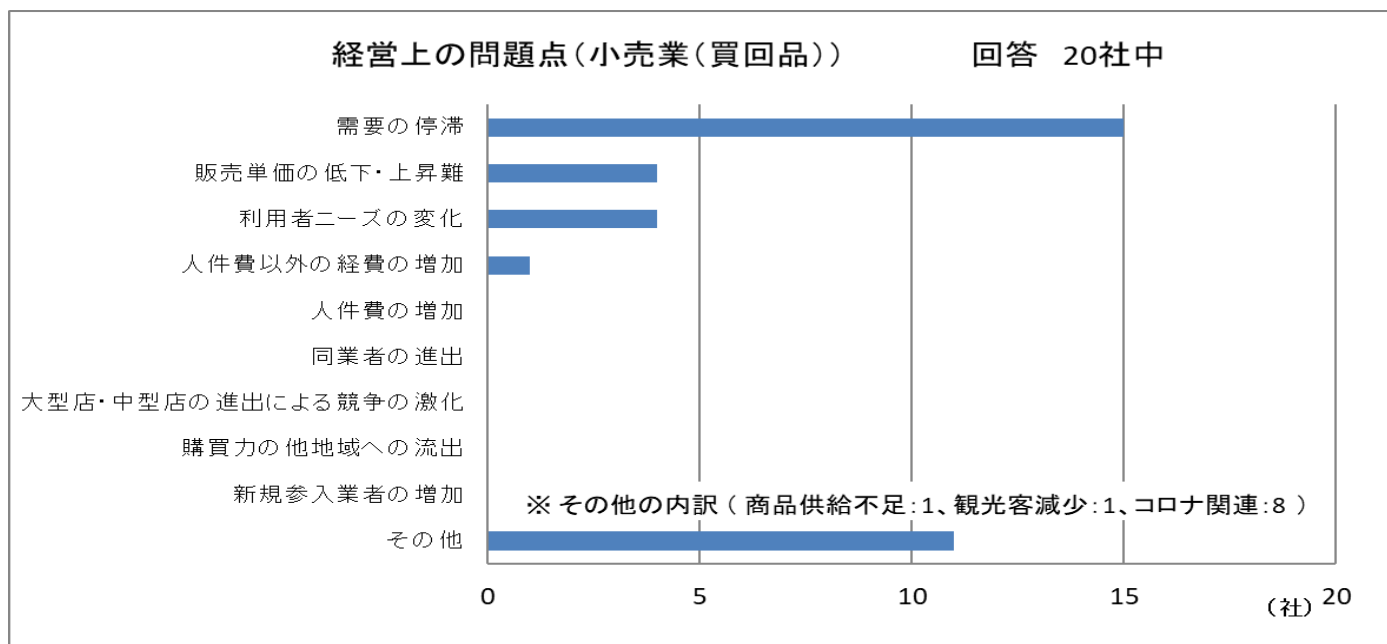
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲90.0%（前期比 85.8 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲65.0%とやや回復の見通しである。
- ・売上D Iは、▲85.0%（前期比 76.7 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲70.0%とやや回復の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲75.0%（前期比 58.3 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前も、▲80.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・採算D Iは、▲85.0%（前期比 68.3 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲75.0%とやや回復の見通しである。
- ・従業員数D Iは、▲5.0%（前期比 9.2 ポイント減）で人手過剰となりつつあるが、3ヶ月前も、▲10.0%とさらに人手過剰が続く見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器等 1 件、建物等 1 件となっている。

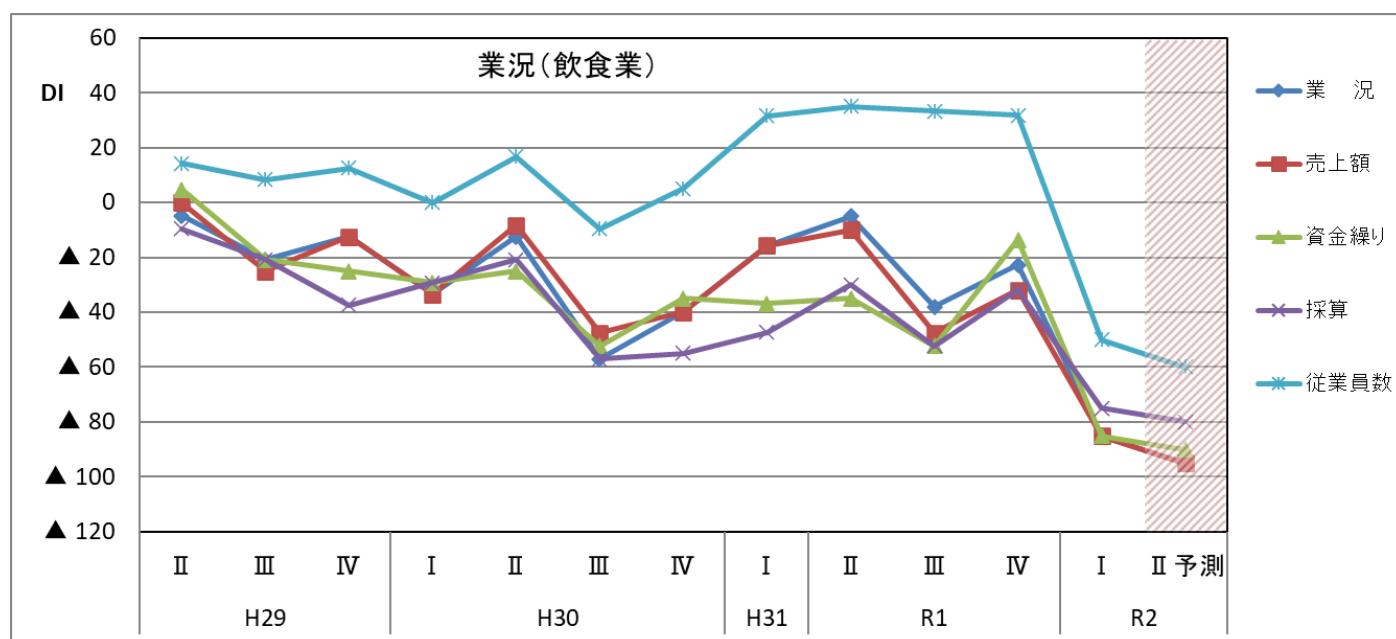
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



5、飲食業

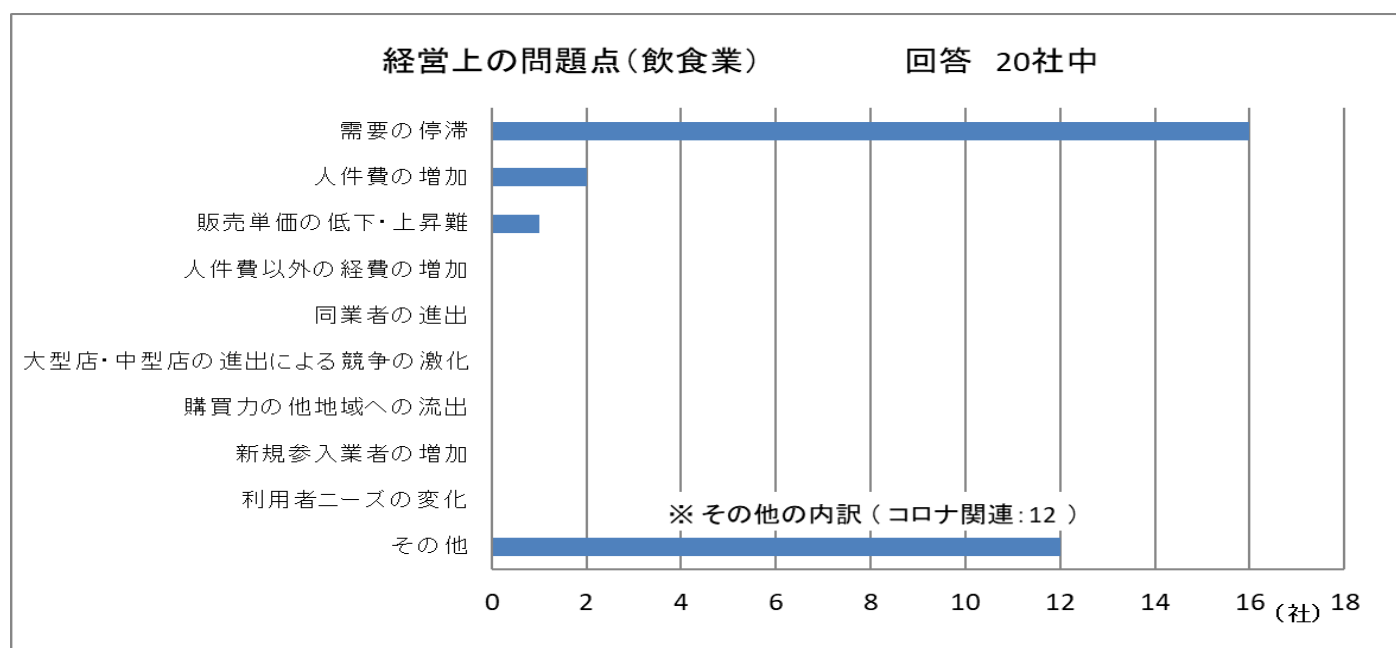
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲85.0%（前期比 62.3 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲95.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・売上D Iは、▲85.0%（前期比 53.2 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前も、▲95.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲85.0%（前期比 71.4 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲90.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・採算D Iは、▲75.0%（前期比 43.2 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲80.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・従業員数D Iは、▲50.0%（前期比 81.8 ポイント減）と大幅な人手過剰となっているが、3ヶ月前は、▲60.0%とさらに人手過剰が続く見通しである。



□設備投資の動向 機械設備 1 件となっている。

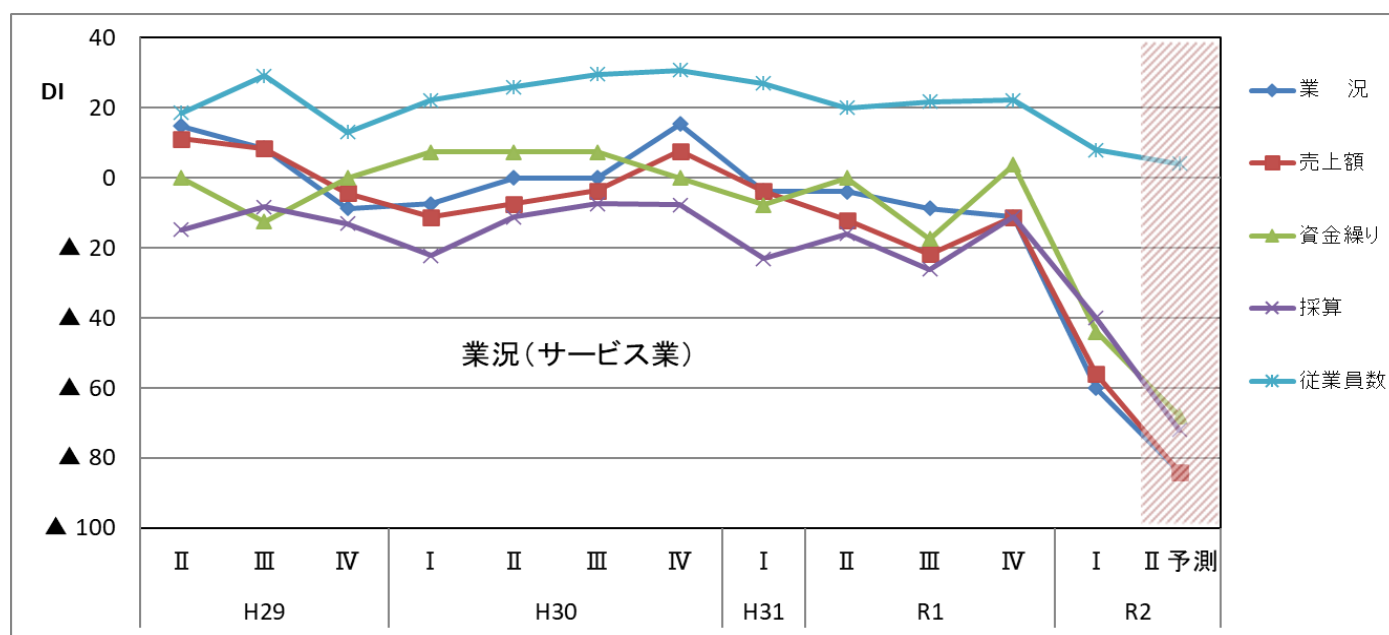
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



6、サービス業

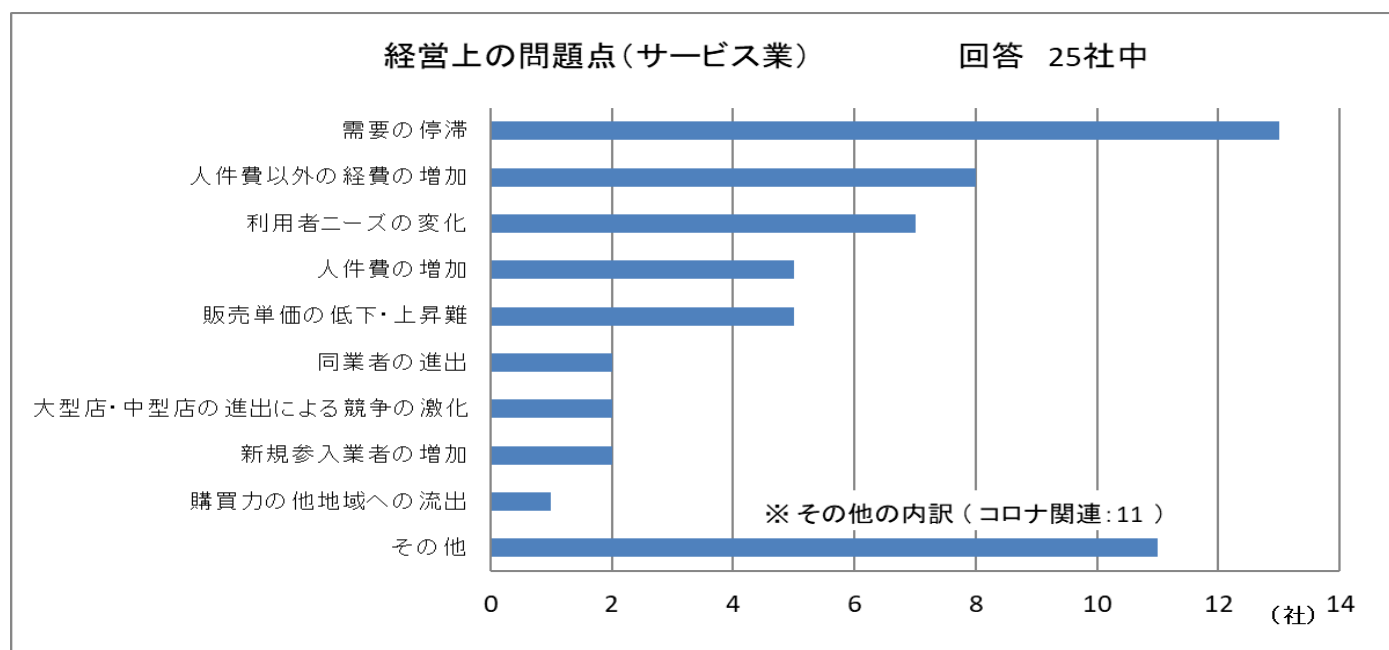
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲60.0%（前期比 48.9 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲84.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・売上D Iは、▲56.0%（前期比 44.9 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲84.0%とやや回復傾向の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲44.0%（前期比 47.7 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲68.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・採算D Iは、▲40.0%（前期比 28.9 ポイント減）と大幅な低下傾向にあるが、3ヶ月前は、▲72.0%とさらに低下傾向の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+8.0%（前期比 14.2 ポイント減）と人手不足は解消しつつあるが、3ヶ月前も、+4.0%とやや人手不足が解消する見通しある。

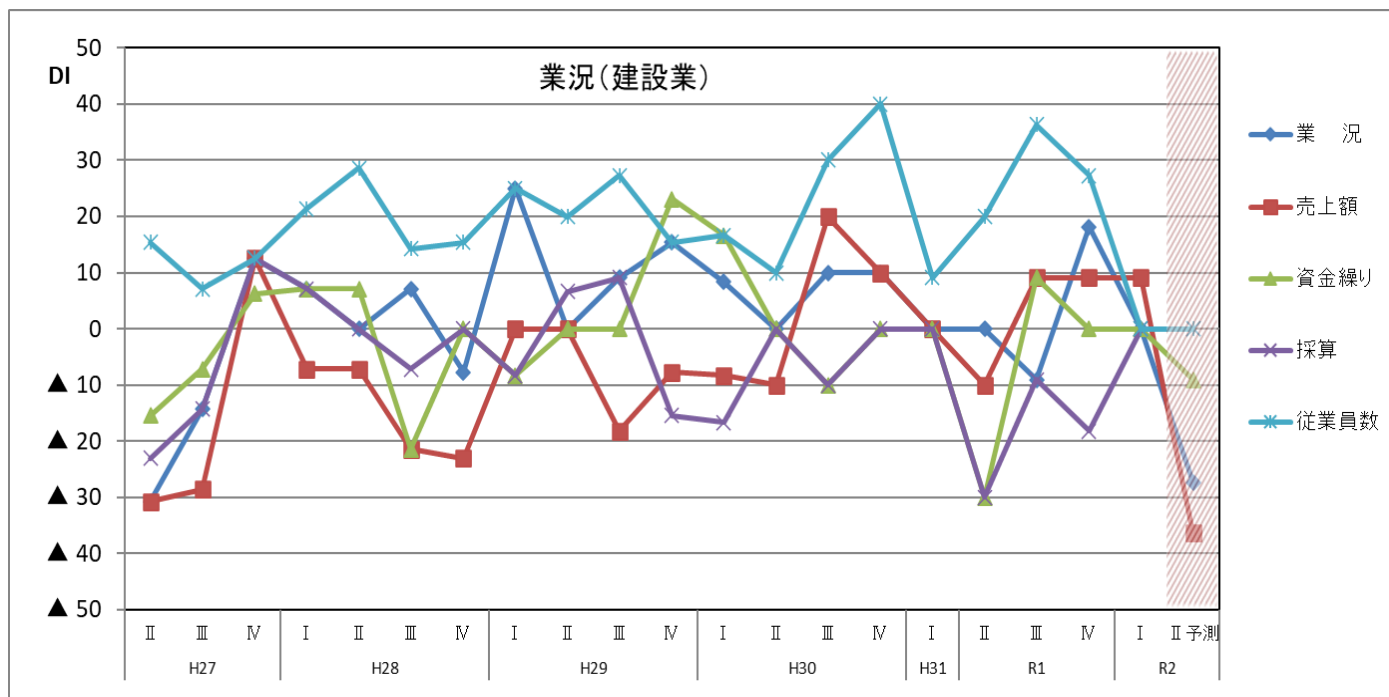
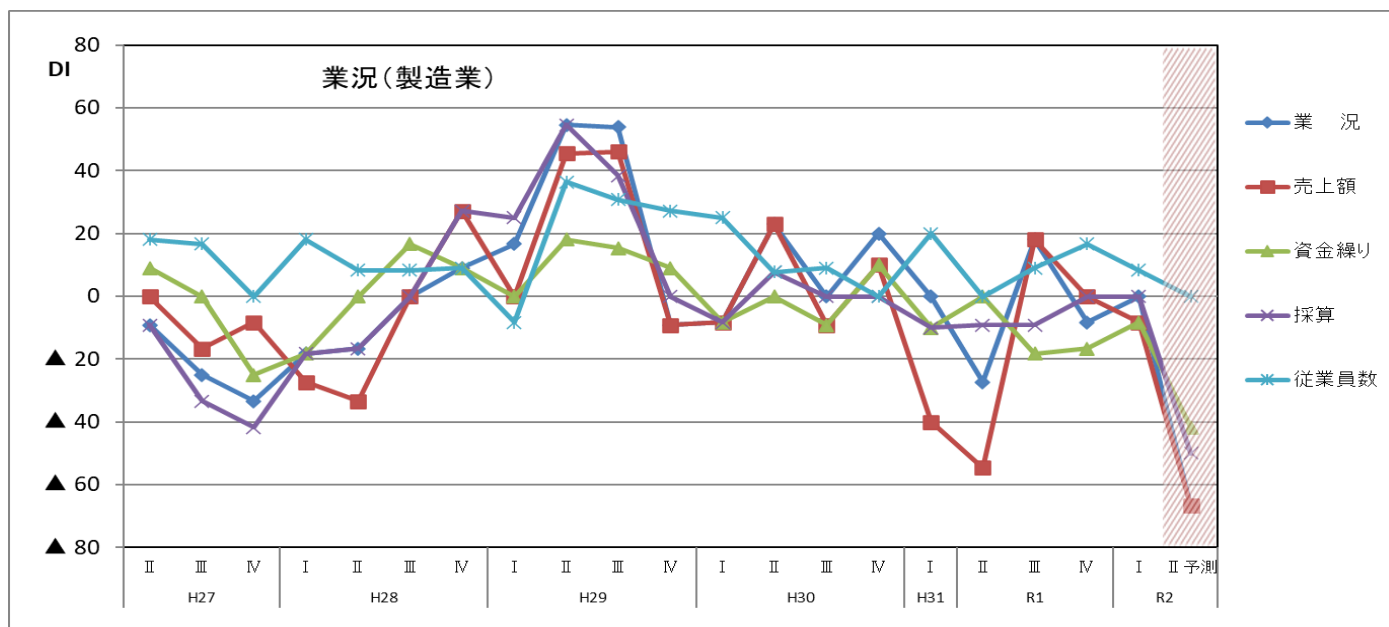
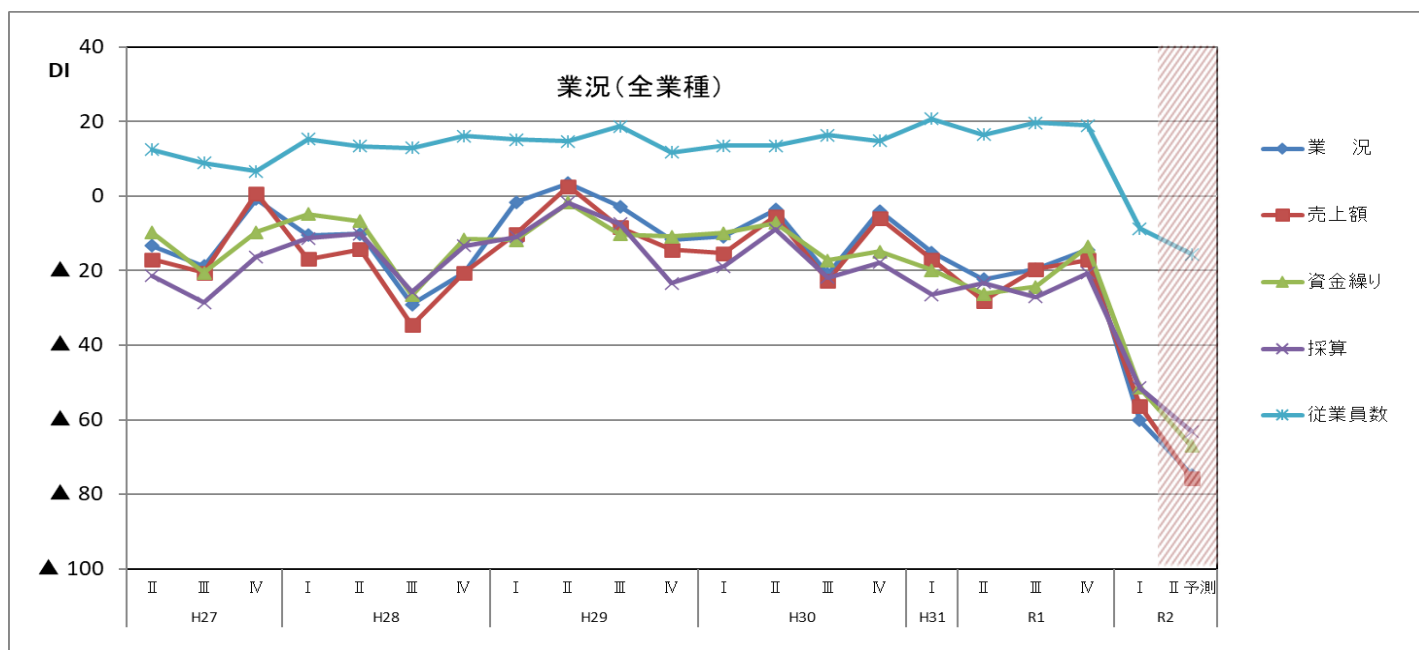


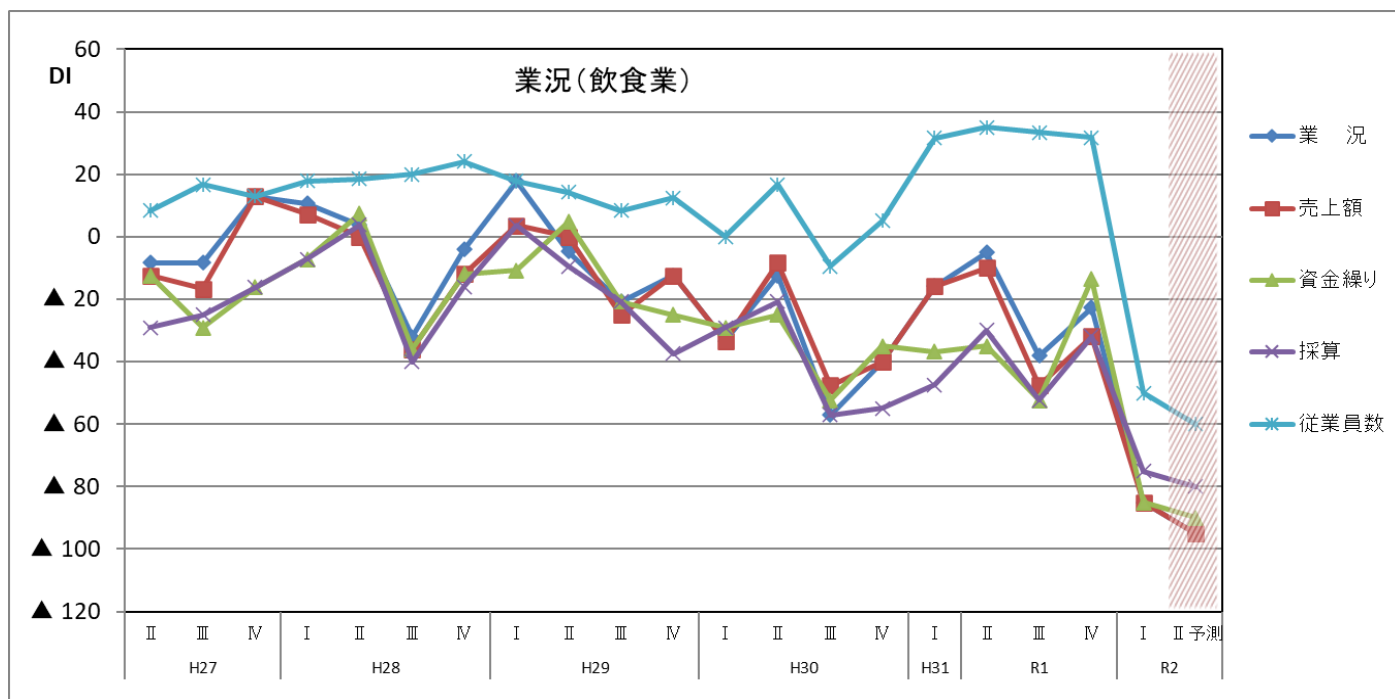
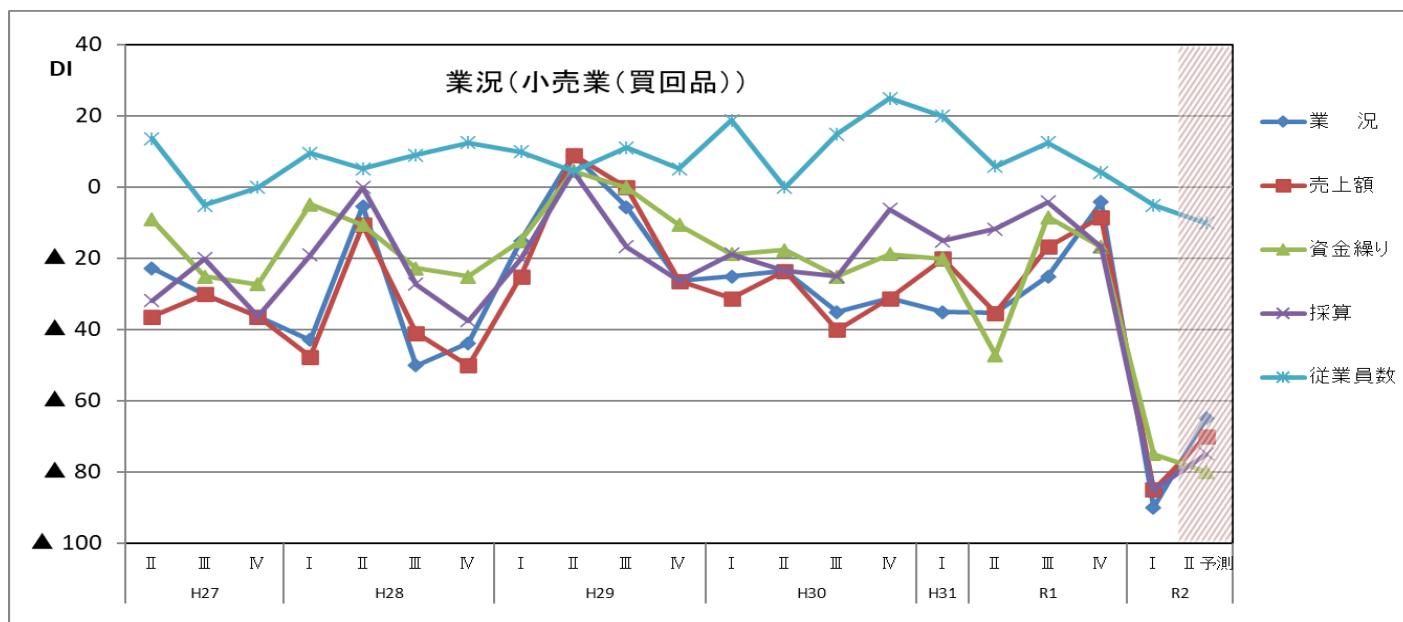
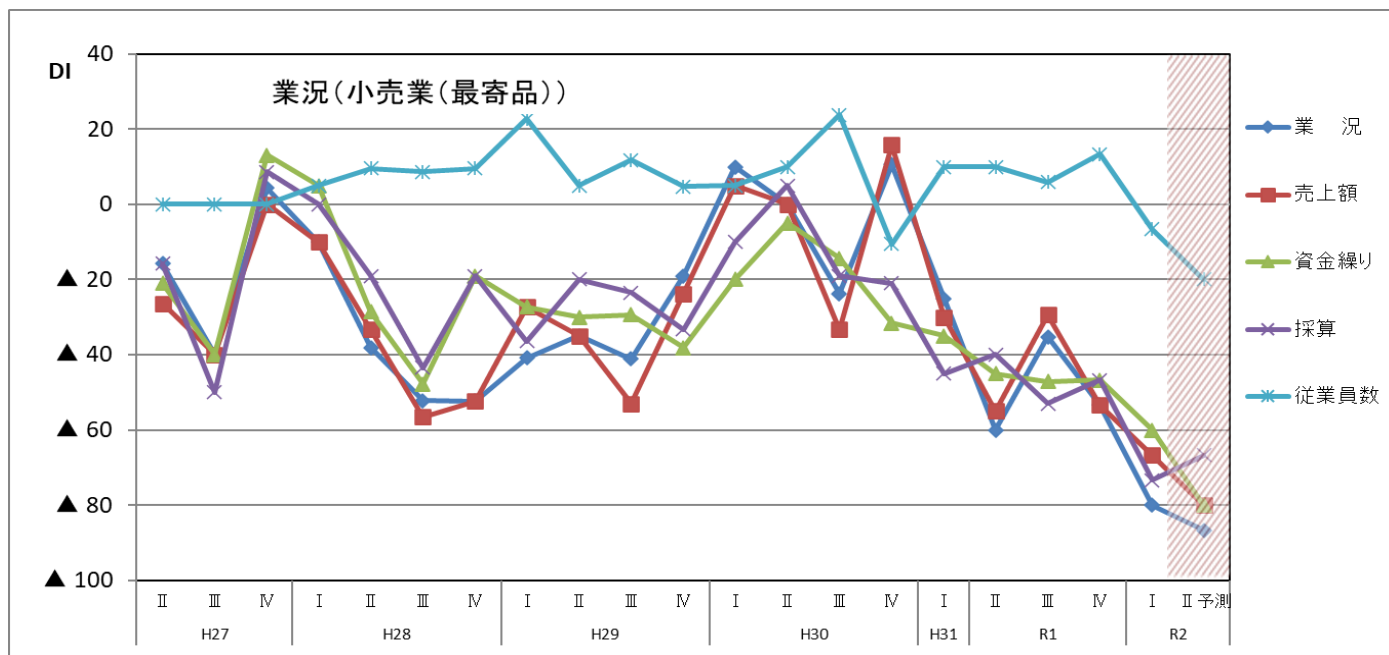
□設備投資の動向 車両運搬具 2 件、建物等 1 件となっている。

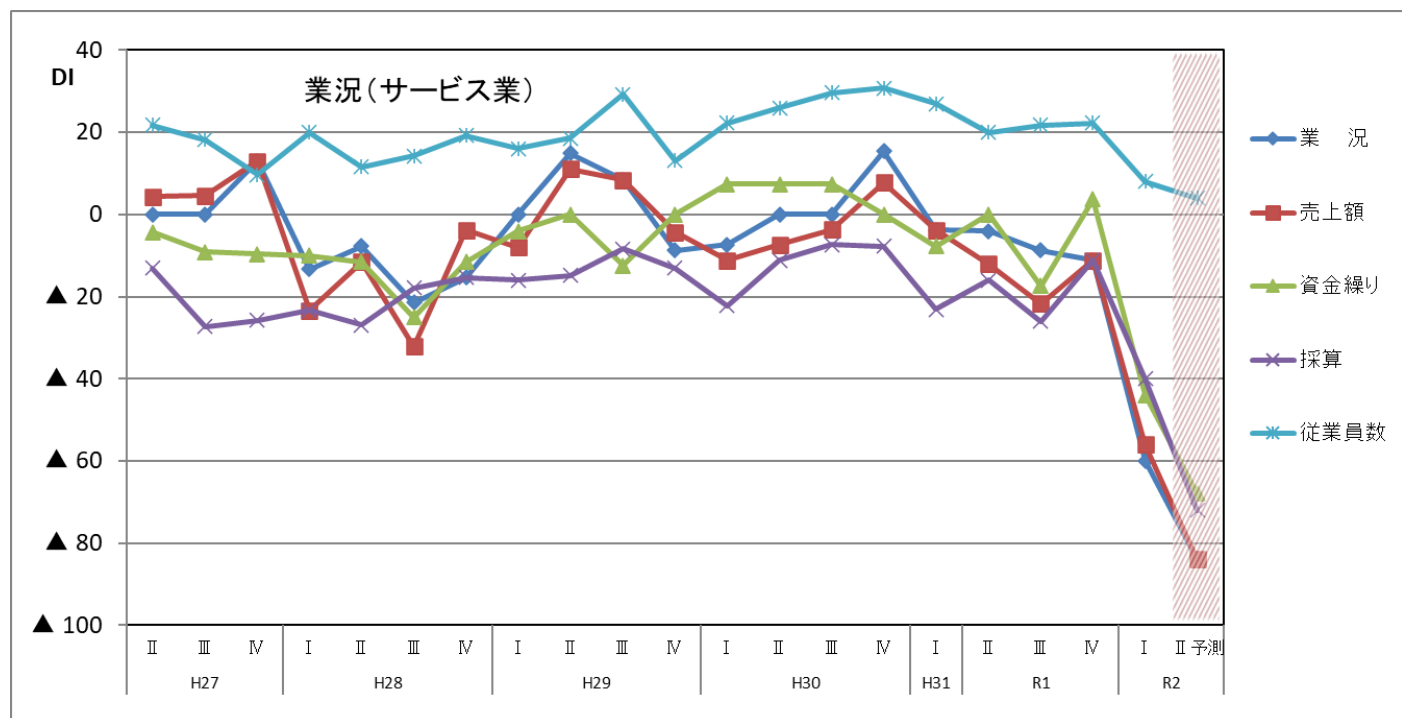
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



《資料》 5 年分の推移







□設備投資

全業種	H27			H28				H29				H30				H31 R1				R2	
	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II予測
OA機器	3	6	6	9	12	6	9	6	11	3	6	6	9	5	5	6	6	9	8	3	2
機械設備	3	4	5	3	4	6	6	6	6	8	6	5	6	11	10	4	3	4	6	3	1
車輛運搬具	7	5	5	7	5	8	5	1	6	5	5	1	3	3	5	4	4	5	5	3	5
建物	6	6	5	3	4	5	5	4	4	5	5	3	6	1	5	4	8	5	5	3	1
その他	2	1	1	2	4	2	0	0	4	1	3	1	0	0	3	4	3	2	1	0	1

製造業	H27			H28				H29				H30				H31 R1				R2	
	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II予測
OA機器	0	3	3	0	1	2	2	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	1	3	1	0
機械設備	0	0	0	1	1	0	2	0	1	2	1	2	0	2	3	2	2	1	0	1	0
車輛運搬具	1	1	2	2	0	2	1	0	2	1	0	0	1	0	2	1	0	0	2	1	2
建物	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0
その他	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

建設業	H27			H28				H29				H30				H31 R1				R2	
	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II予測
OA機器	0	2	2	2	0	0	2	1	2	0	1	2	0	0	0	2	0	1	1	1	0
機械設備	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1
車輛運搬具	4	2	1	0	2	3	2	1	2	1	1	0	1	1	0	0	2	2	1	0	1
建物	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H27			H28				H29				H30				H31 R1				R2	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	0	0	0	0	3	1	2	1	3	0	2	2	3	1	0	2	2	0	0	0	1
機械設備	0	2	4	0	1	4	0	2	0	2	2	0	3	2	1	1	0	1	3	0	0
車輛運搬具	2	1	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
建物	2	2	1	1	2	2	1	2	1	0	2	1	1	0	2	1	1	1	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0

小売業 (買回品)	H27			H28				H29				H30				H31 R1				R2	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	0	0	0	3	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	1	0
機械設備	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	4	2	0	0	0	1	0	0
車輛運搬具	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	2
建物	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0

飲食業	H27			H28				H29				H30				H31 R1				R2	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0
機械設備	2	1	1	1	0	1	3	2	5	3	2	2	1	2	4	0	0	0	2	1	0
車輛運搬具	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0
建物	1	0	1	0	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	2	0	0
その他	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0

サービス業	H27			H28				H29				H30				H31 R1				R2	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	1	1	4	6	2	3	1	4	2	3	1	3	2	5	0	3	3	2	0	1
機械設備	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	2	0	0	1	1	1	0	0	0
車輛運搬具	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	2	0	0	1	2	2	1	1	1	2	0
建物	1	2	3	2	1	1	1	1	1	3	2	1	2	1	1	1	6	6	3	1	1
その他	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0